インプット

地域の状態・条件・優先課題

関連計画・予算名

「にも包括」構築を担う人材

地域の強み・地域資源

アクティビティ

- メンタルヘルス増進教育・普及啓発の領域
- 精神保健福祉相談の強化の領域
- 連携システム構築・個別事例での連携促進の領域
- 外来精神医療への働きかけ
- 入院精神医療への働きかけ
- 精神病床長期入院者への働きかけの領域
- 障害福祉サービスへの働きかけの領域
- 地域人材の育成と活動支援の領域
- 住まい確保・居住支援の領域
- つながりある地域づくりと社会参加促進の領域

アウトプット

初期アウトカム

中間アウトカムの達成に向けてアクティビティがもたらす初期の変化

中間アウトカム

精神保健

- 住民に心の健康や精神疾患に関する正しい知識が浸透している
- 住民が自分の心の不調に気づき、適切に対応できるようになっている
- 心の不調が疑われる住民に専門職による相談が十分に提供されている

精神医療

- 精神科医療を必要とする住民が適切なタイミングに受診できている
- 患者の権利が最大限に擁護された環境で治療が提供されている
- 医療機関と地域支援者が協働し、入院早期から地域移行に向けた支援が行われている

障害者福祉

- 精神障害をもつ人を含む家族（世帯）を対象とした包括的な支援が提供されている
- 精神障害をもつ人の希望に基づいた個別性の高い支援が提供されている
- 地域生活に必要な資源やサービスが過不足なく提供されている
- 精神障害をもつ人が他の者と平等に社会に参画できる環境が整えられている。

最終アウトカム

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らせている

一般住民

- 住民が心の健康を保ちながら生活できている
- 住民が自殺に追い込まれることがない

精神疾患をもつ人

- 地域で差別や偏見を受けることなく、安心して生活できている
- リカバリー[注)]を実感しながら自分らしい生活をしている
- 自分の意思が尊重された支援を受けながら生活できている
- 地域の中で長く安定した生活を継続できている

精神障害をもつ人の家族

- 家族が心の健康を保ちながら生活できている
- 家族自身が自分らしく生活できている

注）自身で決めた意味のある人生を取り戻す過程